

# 糖尿病は誰が治療するの？



## 糖尿病瓦版

糖尿病の治療のために病院に通うことは必要不可欠です。身体の状態を確認し、それに合った薬を処方してもらい、どのように療養するか相談するためです。しかし、患者さんが病院にとどまる時間は生活時間のごくわずかです。残念ながら病院だけで治療は完結しません。



## あなたはあなたの専門家



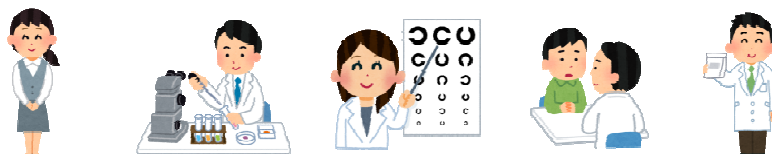
私たち医療スタッフは患者さん1人ひとりのことを知りたいと思っています。でも、お会いするのは病院にいる時間だけ。どんなに頑張ってもあなたを1番知っている人にはなれません。なぜならあなたを1番知っているのは、あなた自身だからです。医療スタッフが「医療の専門家」であるなら、あなたは「あなたの専門家」なのです。



## 共に治療する糖尿病

糖尿病は日常生活に直結するため、普段は患者さんが「自分ですることになります。しかし、日常で治療に関してうまくいくこと、いかないこと、治療の妨げになっていること、出来ないこと、やりたくないこと、出来ない理由、やりたくない理由、不安なこと、わからないこと、納得できないことなど、色々思っていること、感じていることがあります。それらのことを医療スタッフは知りません。

「あなたはあなたの専門家」として思っていることを主治医の先生をはじめとした医療スタッフに教えてください。「言われても出来ない」こともあるかもしれません。「出来ない」と判断できるのは医療スタッフではなく、あなたなのです。医療スタッフと話す中で「これならできる」方法が見つかるかもしれません。患者さん、ご家族などの身近な方、医療スタッフが協力して共に治療に取り組んでいきましょう。



次号(12月版)は理学療法士からのお話です。

平成三十年十月版  
春日井市民病院  
糖尿病療養指導グループ発行  
(隔月発行)

臨床心理士